

令和6年度 豊川市市民協働に関する市民意識調査

■調査の概要

- 1.調査対象 : 市内在住の18歳以上の市民 2,000人
登録のある302団体
市内に住所を有する事業者150社
- 2.調査方法 : 調査票を郵送。郵送またはwebにより回答

- 3.調査期間 : 令和6年10月10日～10月31日
- 4.回収数 : <市民> 1,009(回収率:50.5%)
<団体> 249(回収率:82.5%)
<企業> 66(回収率:44.0%)

■調査項目

<市民>

- ・市民活動の市民への浸透
- ・市民活動への参加
- ・市民活動におけるICTの利活用
- ・今後の市民活動へ活性化への方策
- ・プリオ/ウィズの利用状況
- ・市民活動情報の発信メディアの効果
- ・企業の社会貢献活動への期待
- ・豊川市の協働への取り組み

<団体>

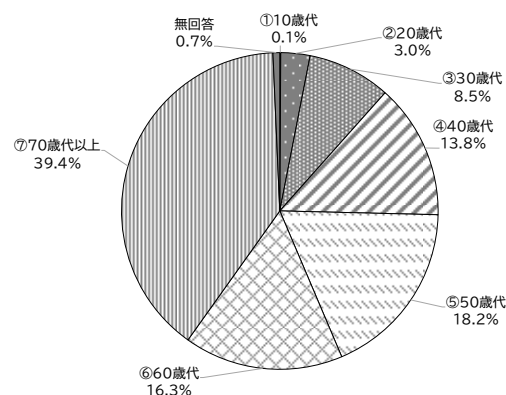
- ・活動分野/設立の目的について
- ・活動の場所や時間について
- ・情報の収集や発信の方法について
- ・活動資金について
- ・活動上の課題について
- ・ボランティア・市民活動団体のネットワークづくり
- ・協働について
- ・市に期待すること

<企業>

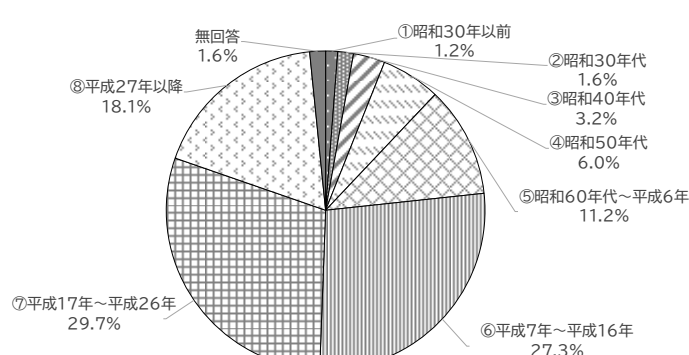
- ・社会貢献活動の実施状況
- ・社会貢献活動の実施意向
- ・ボランティア/市民活動団体との協働
- ・企業が市民活動を支援するための取組み
- ・企業の情報共有

◆回答者の属性

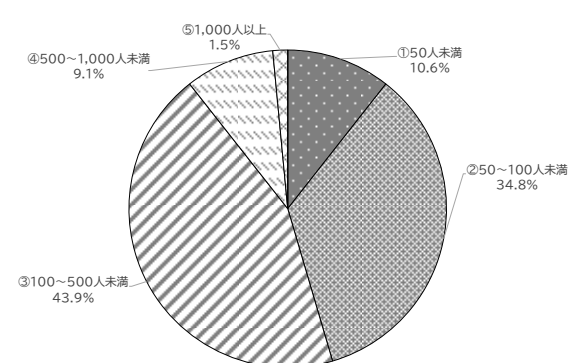
<市民:年代>



<団体:設立年度>

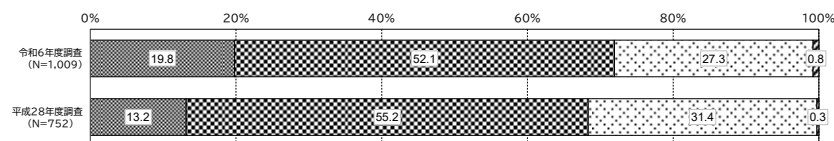


<企業:従業員>



◆市民活動という言葉の周知<市民>

- ①内容まで知っていた ■②言葉は知っていたが、内容まで知らなかった
- ③知らなかった ■無回答



◆市民活動への関心度<市民>

- ①とても関心がある ■②ある程度関心がある □③どちらとも言えない
- ④あまり関心はない □⑤全く関心がない ■無回答

